



第99号 58・9
TEL 34-2584

○ 地区連合町会長会議 7／15 於北日本相互銀行

出席者
三十二名

案件 創立三十周年記念事業に関する件
当日の出席者数の目標について、一応、次の表のとおり出席者数
確保に努力することになった。

区	東部	西部	南部	北部	中部
1区	40	100	30	90	100
2区	50	40	20	40	40
3区	50	100	70	30	100
4区	20	100	100		100
5区	30	100	40		100
6区	100	60	20		30
7区	40	50	120		
8区	40		80		
9区	60				
10区	10				
計	440	550	480	160	470
				合計 2,100	

- ・当日の受賞候補者について
 - 1. 廣田信介 2. 錦谷官 3. 高杉繁太郎 4. 高橋栄太郎
 - 5. 三上辰蔵 6. 坂本松三郎 7. 岡本初代会長ご遺族
 - 8. 関谷二代目会長ご遺族 9. 東北電力青森営業所
 - 10. 事務局（佐藤・村上）
- 選定基準は、創立以来の勤続町会長、町連運営の功労ある者
- ・祝賀会について
 - 式典（市と合同）終了後、祝賀会は大会議室で行い、会費は三千円を予定、当日は混雑を予想されるので、出席者の会費は事前に徴収させていただくことになった。
 - 記念誌、記念品、祝菓等は祝賀会場受付でお渡しすることになる予定。
- ・式典、祝賀会の日時
 - 十月十一日（火）式典は午後一時～二時四十分迄（大ホール）
 - 祝賀会は午後三時半～五時半迄（大会議室）

右はこれまでにわかった予定であるが、多少の変更もあるかもしれない。

なお、記念事業の実行委員は、正、副会長外、高橋栄太郎、須藤茂の両氏である。

○ 回覧板の作製

今春、回覧板ができ上がる筈だったが、弱小な業者で能力がなかったので失敗、今回、スponサー三社に絞り、当会で企画、一枚三〇〇円の有償にし、不足分は、当会で負担することになった。八月末迄に一、二〇〇枚製作するので、購入希望の方は、早く申込んでください。数量に限りありますので、一、二〇〇枚で一応打切ることにいたします。

○ ゴミ収集所巡回

七月二十六、二十七日の両日にわたり、当会環境衛生部では市の清掃二課のご協力を得て、市内のゴミ収集所巡りをした。ねぶたの観光客、三百万人を迎える市内は大方整美されてはいるが、十二町会に対しては、特に、整美方ご協力を要請することになった。最近、ガラス、犬、猫によごされている収集所が多くなったが、網をかけているところは、カラスも犬も警戒して近寄らないという。網は一応効果があるようである。

○ 町会への配布物

・冠婚葬祭の合理化ポスター

デザインは、市内一流の専門家によるもので、白地のポスターも珍らしい。地区長会議では、ここへ赤く、ここは黄色で、との声もあつたが、そのようにするとポスターの効果も半減するとの専門家の意見もあり、原画どおりにした。一、二〇〇枚でデザイン料も含め、二〇万円である。

・冠婚葬祭の合理化に関する資料

北海道全道の合理化実施団体の資料
札幌市としては実施していないので、札幌市にある民間団体である北海道新生活運動協議会からとりよせたものである。

△ 青森県の実施団体の資料

このデーターは古いので、現状とは少しづれがある。
青森県新生活協議会からとりよせたものである。

△ 具体的な実施要項として、奥内新生活運動のチラシこれは現在同

地区で実施中のものである。

○ 暑さにめぐぬ地区活動

・交通安全パレード実施地区連

東部第八区連合町会（会長大塚英五郎）
浜田中央町会（会長佐々木義助）
南部第三区連合町会（会長須々田源之助）
南部第八区連合町会（会長和田敏光）
南部第六区連合町会（会長阿部隆次郎）
東部第一区連合町会（会長川村敏行）
南部第五区連合町会（会長竹内功臣）

地区の実状により、区内全町会が一ヶ所に集合することが困難な場合もあり、その場合は、単位町会だけでも地区連並みに配慮している。
助成金は、一地区六、〇〇〇円であるが、二地区合同の場合は、倍額の交付になります。

・市長と語る市民のつどい

東部第七区連合町会（会長山口健治郎）6／14会場小柳第三団地
東部第六区連合町会（会長木村五郎）7／16会場佃福祉館
南部第三区連合町会（会長須々田源之助）6／23会場片岡福祉館
東部第五区連合町会（会長奥崎国栄）8／11会場浜館田屋敷市民館
東部第八区連合町会（会長大塚英五郎）8／24会場御園会館

・団地祭りとパレード 8／10雨天の際は11日

主催南部第五区連合町会
会長 竹 内 功 臣

△ 夜店祭り

青森露店商組合より約五〇名参加

△ パレード

婦人流し踊り、子ども提灯、灯ろうみこし、ねぶた

防犯協会、交通安全協会、交通少年団などの協力で、多彩な、町民の楽しめるユニークな行事として、定着している。

ねぶた、そしてお盆と、家庭でも、孫族一家の応対に夢中になつてゐる間にいつの間にか、秋風であることに気がつく。涼しいが何となく淋しい心境もある。

残暑の候、皆様のご健康を祈ります。

